

## 別紙 2

### 岡山大学物品・役務等契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和 6 年 1 2 月 1 8 日 (水) 岡山大学理学部本館 小会議室	
委員 (敬称略)	委員長 三垣 尊志 (第2号委員) 委員 松本 光雄 (第1号委員) 委員 竹内 真司 (第3号委員) 委員 作花 知志 (第4号委員)	
審議対象期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日	
審議案件	8 件	
	一般競争入札 (最低価格方式)	4 件
	一般競争入札 (総合評価方式)	
	随意契約	4 件
委員からの意見・質問及びそれらに対する回答	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

## 別 紙

意見・質問	回 答
<p><b>【固定机椅子】</b></p> <p>規格に記載している特別仕様とは、どのようなものか。</p> <p>物品の一般競争では、例示物品を提示しているが、仕様書だけのほうが参加し易いのではないか。</p> <p>他にも多くのメーカーがあると思いますので、多くの業者が参加できるような仕様を検討していただければと思います。</p>	<p>本学の仕様を満たすために、一部の仕様について、通常では製品化していない仕様を特別に付けたものとなります。</p> <p>応札者2者のうち、落札業者が特別仕様の製品で応札しています。</p> <p>大学が求めているのは、あくまで仕様書の内容なので、そのようなことはないと考えています。</p>
<p><b>【可動机椅子】</b></p> <p>【固定机椅子】と今回の可動机椅子を合わせて契約手続きすることは、検討されたのですか。</p>	<p>参加業者が少なくなるのではないかと考え、別々に契約手続きを行いました。</p>
<p><b>【セクションング蛍光顕微鏡システム】</b></p> <p>本件は、科学研究費補助金による一般競争契約であるが、科学研究費補助金での物品購入では、仕様書の作成、同等品の考慮は行わないのか。</p>	<p>物品についてメーカー・規格を特定して一般競争契約を行います。</p>

<p>何故、そのような手続きとしているのか。</p>	<p>科学研究費補助金の物品購入における本学の運用であるが、「個人(又はグループ)補助の補助金(科研費等)を財源とする場合は、契約金額にかかわらず、物品を特定し、仕様書は作成不要とする。」と契約伺マニュアルに記載しています。その考えは、『個人(又はグループ)補助の補助金(科研費等)は、一旦、国庫金として支出されたものであり、しかも補助事業者(個人)として調達をするものであって法人としての調達ではないので、補助事業者(個人)が研究計画に基づいて選定した物品の調達となります。』(契約伺マニュアル作成趣旨)によるものです。</p>
<p>【岡山大学鹿田地区コージェネレーションシステムで使用するガス外】</p> <p>ある大学では、電気の契約において一般競争のほうが随意契約と比べて、価格が高くなったという事例があったのですが、今回の案件では一般競争と随意契約と比べて、価格はどのようになったのでしょうか。</p> <p>Ⅰ社しか供給できるガス会社がないのであれば、価格を安くできるのであれば、随意契約も検討してみる必要があるのではないかと考えます。</p> <p>Ⅰ社しか供給できるガス会社がないのに、一般競争に移行し、競争原理を働かせるとは、矛盾しているように感じるが、そのあたりはどのようにお考えか教えていただきたい。</p>	<p>単価については一般競争のほうが安くなっています。</p> <p>一般競争を行っていることについては、自由化に伴い、会計検査院が全国の大学で随意契約を行っている大学に対して指摘等をおこなっていることが大きな理由です。</p>

しかし供給できないのであれば、会計検査院が指摘を行っていても、一般競争する労力を考えると、どちらが正しいのかよく考える必要があると思います。

次回契約する際は、他の大学の状況も確認し、どのような契約方法が良いか検討していただきたい。

### 【生体顕微鏡に付随する多光子パルスレーザー】

生体顕微鏡本体の購入年度、購入金額について教えていただきたい。

本件に限らず機器の選定において、将来的に必要となる構成機器の更新等でメンテナンス費用がいくら必要かも考えて選定する必要があると思います。

### 【真空蒸着装置】

申請時の金額より購入金額が高くなっているため、このような場合は、何故高くなるのかを確認し契約を行なっていただきたい。

本装置は、国立循環器病研究センターからの教員移動に伴い、本学に移管された物品である。移管された令和元年7月に国立循環器病研究センターから提出された取得金額等は、次のとおりである。

取得年月日：平成27年11月1日

取得金額：1,061,588円（台帳価格）

<p><b>【ボトムローディングマグネットクライオスタット】</b></p> <p>本件は、当初の納入期限から半年程度遅れているが、違約金等は発生しないのか。</p> <p>何故、納入期限延長の変更契約を行なったのか。</p> <p><b>【会計監査人との監査契約】</b></p> <p>岡山大学から当該監査法人を候補者として文科省に提出しているのか。</p> <p>また、候補者の選定はどのようにしているのか。</p> <p>企画競争には何社くらい参加しているのか。</p>	<p>納入期限延長の変更契約を行なっているので、違約金等は発生していません。</p> <p>メーカーの従業員が新型コロナウイルスの濃厚接触者となり工場が稼働しなかったことと、当時は半導体を中心としたサプライチェーンの混乱により、必要な部品が揃わないということで変更契約を行なっています。</p> <p>年度ごとに候補者として文科省に提出しています。</p> <p>3年ごとに企画競争を行い、候補者を選定しています。</p> <p>3社程度参加しています。</p>
--	--